

今年こそ
受けよう!

がん検診!

健康たかはま27



昭和56年から死亡原因の第1位はがんであり、
3人に1人はがんで命を落としています。

がんは一般的に初期には症状が出にくく、気づかないまま進行する病気です。
がんは早期発見であれば治る可能性が高く、がん検診を受けることで早期に見つけることが可能です。
一定の年齢を迎えたら、定期的ながん検診を受けましょう!

20歳を過ぎたら・・・

子宮頸がん

20～30代の女性になりやすいがんです。
早期に治療できれば、妊娠・出産への影響が少なくなります。



40歳を過ぎたら・・・

乳がん

初期の自覚症状はなく、進行すると「しこり」や「くぼみ」などが起こります。

大腸がん

初期は無症状であることが多く、がんによる出血も常にあるとはかぎりません。がん検診は、便を2日分とるだけの簡単な検査です。

肺がん

初期症状はほとんどない場合が多いです。
たばこを吸っていなくても、肺がんになることがあります。

胃がん

初期症状は無症状のことが多く、時に胃もたれ感を示すことがあります。



早期発見のためには 適切な受診間隔があります

検診名	対象者	受診間隔
胃がん検診	40歳以上男女	年1回
大腸がん検診	40歳以上男女	年1回
肺がん検診	40歳以上男女	年1回
乳がん検診	40歳以上女性	2年に1回
子宮がん検診	20歳以上女性	2年に1回

問合せ先 いまいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871



「ふるさと名物応援宣言」

9月18日、市では愛知県初の「ふるさと名物応援宣言」(*)をしました。地域を挙げて地域資源を応援することで、さらなるPRをめざし、ひいては、まち全体にも関心を持っていただければという想いも込め、「三州瓦」「三州瓦シャモット」「鬼のみち」を対象としています。

身近にあるために、つい見過ごしがちですが、実は奥深いふるさと
の名物。ぜひ、みなさんも応援してください!

※中小企業地域資源活用促進法に基づき、多様な事業者を巻き込み、地域ぐるみの継続的な取組みを通じ、「地域ブランド」の育成・強化を図り、地域の売り上げや雇用の増大、地域経済の好循環につなげるものです。

問合せ先 固地域産業グループ ☎52-1111 (内線271)